

2023.3.18 つくば市景観講演会

筑波研究学園都市の景観変化 ～40年の記録～

松橋 啓介

国立環境研究所 地域計画研究室



国立環境研究所 National Institute for Environmental Studies
お問い合わせ先 www.nies.go.jp

筑波研究学園都市の景観変化

▶先頭ページ ▶撮影地点の地図 ▶撮影地点の一覧 ▶資料のまとめ方
ホーム > データベース

筑波研究学園都市の景観変化の記録(1980, 1991, 2006, 2021)



ここに収録する映像は、筑波研究学園都市の同一地点のほぼ同じ季節、時刻における1980年頃と1991年、2006年、2021年を示しています。景観の変化は多様であり、10～15年前と同じ地点であることを確認するためには、地図だけではなく、映像等の資料がなければ分からない場所もあります。例えば、樹木の成長による眺望の阻害、日陰の形成、緑葉による修景、美しい花による美化、年数を経ることによる建造物の表面の変化、建物や道路の開通による社会活動の変化などを示してくれます。

景観の変化は予測がつきにくいものです。景観変化を調べることは、景観計画に有効な景観要素を明らかにできる可能性があります。この都市は、平坦な原野に建設されました。このような地形条件では、構築物や植栽によって景観変化が如実に表われます。これからの研究の参考資料として、つくば市に定めた70地点における、26年間(のちに41年間)の変化をまとめました。

幾つかの地点は、1993年6月16日、つくば研究支援センターの協力で、被験者31人による評価を得ました。この時点では、好ましい変化が多かったようです。つくばエクスプレスの開業、都市の発展と共に構築物が増加し、人間活動も増え、多様になってきました。今まで有った良いつくばの景観はどのようなものであったのでしょうか。これからのつくばに必要な景観はどんなものか、考える必要があります。人々が居住環境として求める景観を都市計画により整備する時期が来ています。

※なお、「筑波研究学園都市の景観変化の記録(1980, 1991, 2006)」は、青木陽二名誉研究員によるものです(1979年度撮影: 笹谷康之先生)。これを松橋啓介が引き継ぎ、原作者の許可を得て、新たに2021年の写真(撮影: 志賀薫)を追加することで、本ページ「筑波研究学園都市の景観変化の記録(1980, 1991, 2006, 2021)」を作成しました。

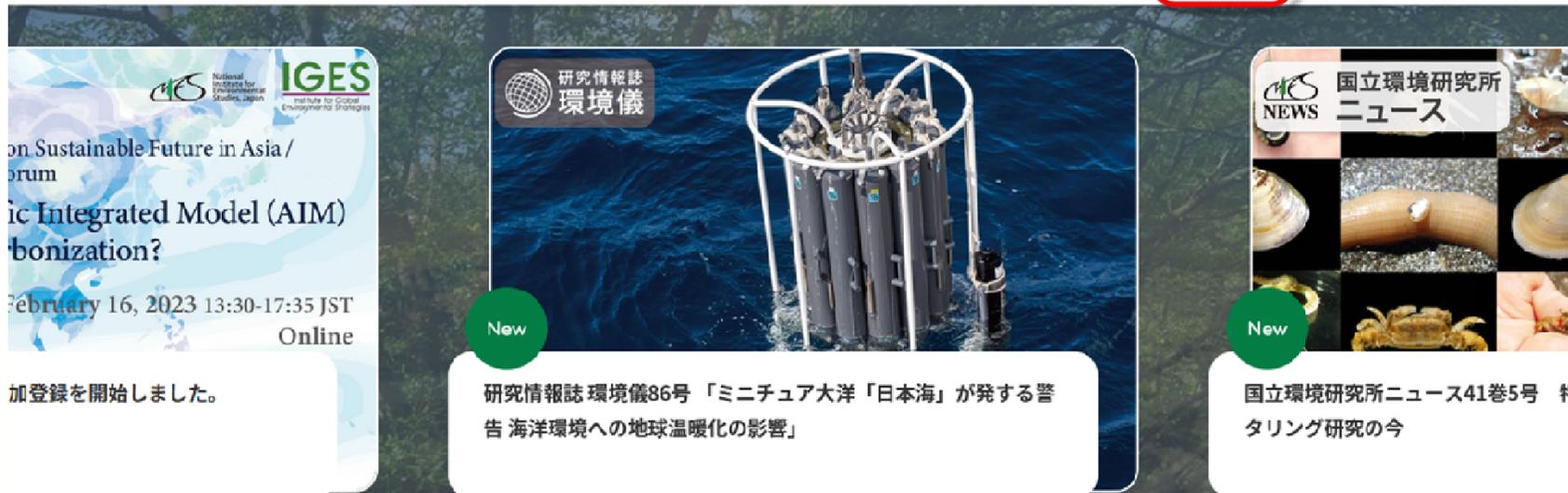
→ 撮影地点の地図 → 撮影地点の一覧 → 資料のまとめ方

国立環境研究所
社会システム領域
松橋 啓介

Copyright(C) National Institute for Environmental Studies. All Rights Reserved.

<https://www.nies.go.jp/social/keikan/index.html>

国立環境研究所 > 研究紹介
> データベース/ツール



検索ワード
筑波 景観



- ◆つくば市の**70地点**における、**41年間**の景観変化を写真で記録。
- ◆同一地点のほぼ同じ季節、時刻における**1980年頃**と**1991年**、**2006年**、**2021年**を示している。
- ◆幾つかの地点は、1993年6月16日、つくば研究支援センターの協力で、**被験者31人**による評価を得た。

→国立公害研究所研究報告 第106号

<https://www.nies.go.jp/kanko/kenkyu/pdf/972106-1.pdf>



国立環境研究所 National Institute for Environmental Studies
お問い合わせ先 www.nies.go.jp

筑波研究学園都市の景観変化

▶先頭ページ ▶撮影地点の地図 ▶撮影地点の一覧 ▶資料のまとめ方
ホーム > データベース

筑波研究学園都市の景観変化の記録(1980、1991、2006、2021)



ここに収録する映像は、筑波研究学園都市の同一地点のほぼ同じ季節、時刻における1980年頃と1991年、2006年、2021年を示しています。景観の変化は多様であり、10~15年前と同じ地点であることを確認するためには、地図だけではなく、映像等の資料がなければ分からない場所もあります。例えば、樹木の成長による眺望の阻害、日陰の形成、緑葉による修景、美しい花による美化、年数を経ることによる構造物の表面の変化、建物や道路の開通による社会活動の変化などを示してくれます。

景観の変化は予測が付きにくいものです。景観変化を調べることは、景観計画に有効な景観要素を明かにできる可能性があります。この都市は、平坦な原野に建設されました。このような地形条件では、構造物や植栽によって景観変化が顕実に表われます。これからの研究の参考資料として、つくば市に定めた70地点における、26年間(のちに41年間)の変化をまとめました。

幾つかの地点は、1993年6月16日、つくば研究支援センターの協力で、被験者31人による評価を得ました。この時点では、好ましい変化が多かったようです。つくばエクスプレスの開業、都市の発展と共に構造物が増加し、人間活動も増え、多様になってきました。今まで有った良いつくばの景観はどのようなものであったでしょうか。これからのつくばに必要な景観はどんなものか、考える必要があります。人々が居住環境として求める景観を都市計画により整備する時期が来ています。

※なお、「筑波研究学園都市の景観変化の記録(1980,1991,2006)」は、青木陽二名誉研究員によるものです(1979年度撮影:笹谷康之先生)。これを松橋啓介が引き継ぎ、原作者の許可を得て、新たに2021年の写真(撮影:志賀薫)を追加することで、本ページ「筑波研究学園都市の景観変化の記録(1980,1991,2006,2021)」を作成しました。

▶ 撮影地点の地図 ▶ 撮影地点の一覧 ▶ 資料のまとめ方

国立環境研究所
社会システム領域
松橋 啓介

Copyright(C) National Institute for Environmental Studies. All Rights Reserved.

1980年



1991年







写真65 / 吾妻 1 丁目西武百貨店東交差点北角 / 市街周辺部

つくばの景観変化をみる他の方法

デイリーポータルZ
【2005, 2018】

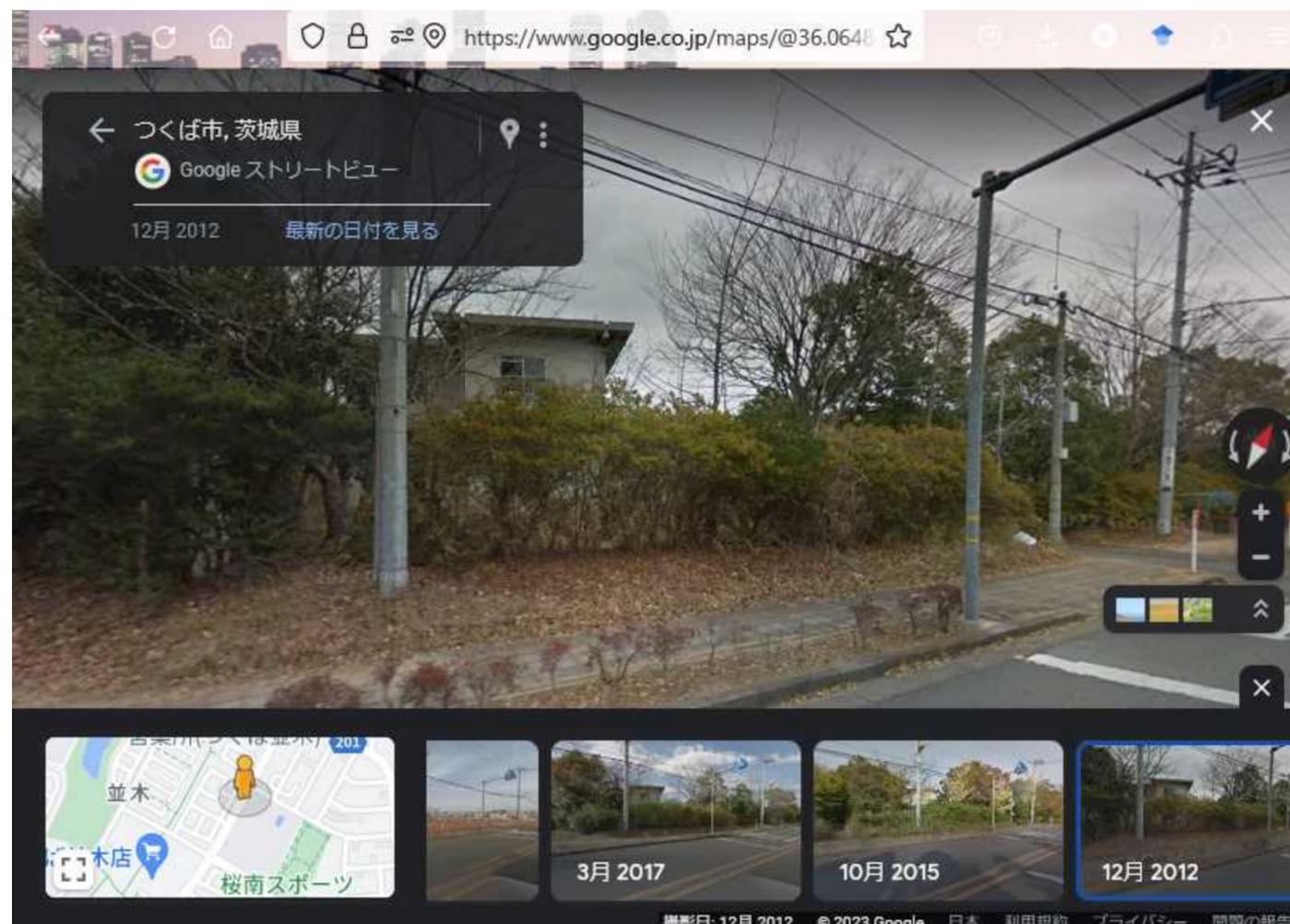
つくばの景観100
つくば再発見
【2006, 2013】

「つくばの景観100」選定の基準

「つくばの景観100」を選ぶ基準は、次の1.~3.のいずれかに該当する景観としました。

1. つくば市が誇るべき、または、つくば市を代表すると思う優れた景観であること
2. つくば市の財産として後世に残したい景観であること
3. つくば市ならではの、または、つくばらしいと感じる好ましい景観であること

Googleストリートビュー 【2012他】



10年、20年前はあるが、40年前は少ない

つくば特集 2023年2月18日

つくば市で18年前と同じ写真を撮る

2005

2023

2005年、デイリーポータルZに「つくばエクスプレスが本当にできた」という記事が掲載された。

2005年8月に開通したばかりのつくばエクスプレスとつくばを案内する記事だ。

この記事では何もなかった駅前もいまや整備された街になっている。

18年前と同じ場所で写真を撮ってみよう。

林雄司
(はやしゆうじ)

1971年東京生まれ。デイリーポータルZウェブマスター。主にインターネットと世田谷区で活動。編著書は「死ぬかと思った」(アスペクト)など。イカの沖漬けが世界一うまい食べものだと思ってる。(動画インタビュー)

前の記事: つくば入門

> 個人サイト webやぎの目

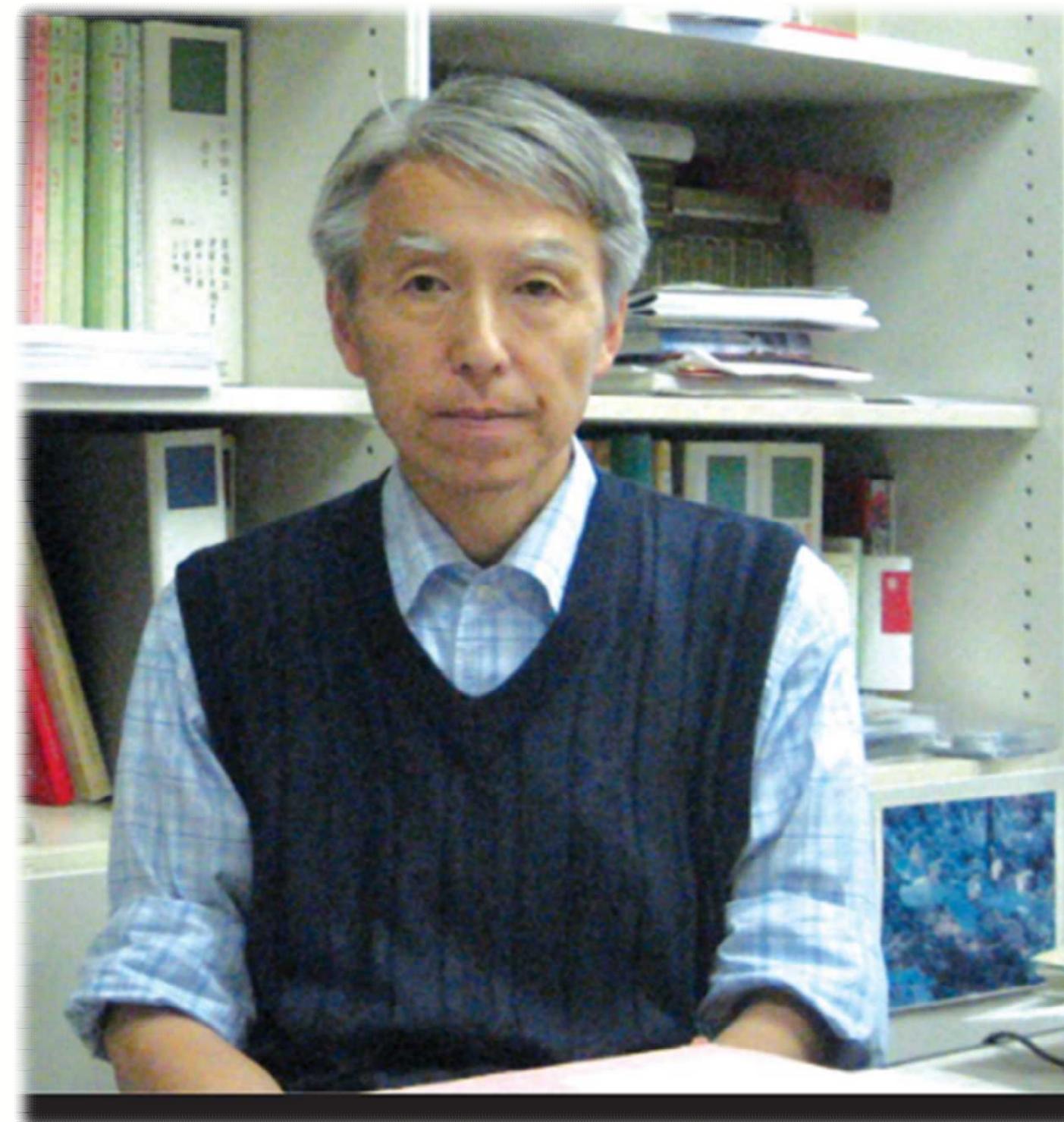


—環境儀No.25(2007年 国立環境研究所発行)

(2007年時点で) 30年にわたり

「環境知覚」 「風景評価」 の研究を行っていた

青木陽二 名誉研究員



1980年



1991年



2006年





写真20 / 並木 3 丁目 6 3 7 南 / 新住居地域

15年後の撮影（担当者が異なる）

撮影地点：

「目の前に樹木が！」

「目の前に家屋が！」

「釘ってどれのこと？」

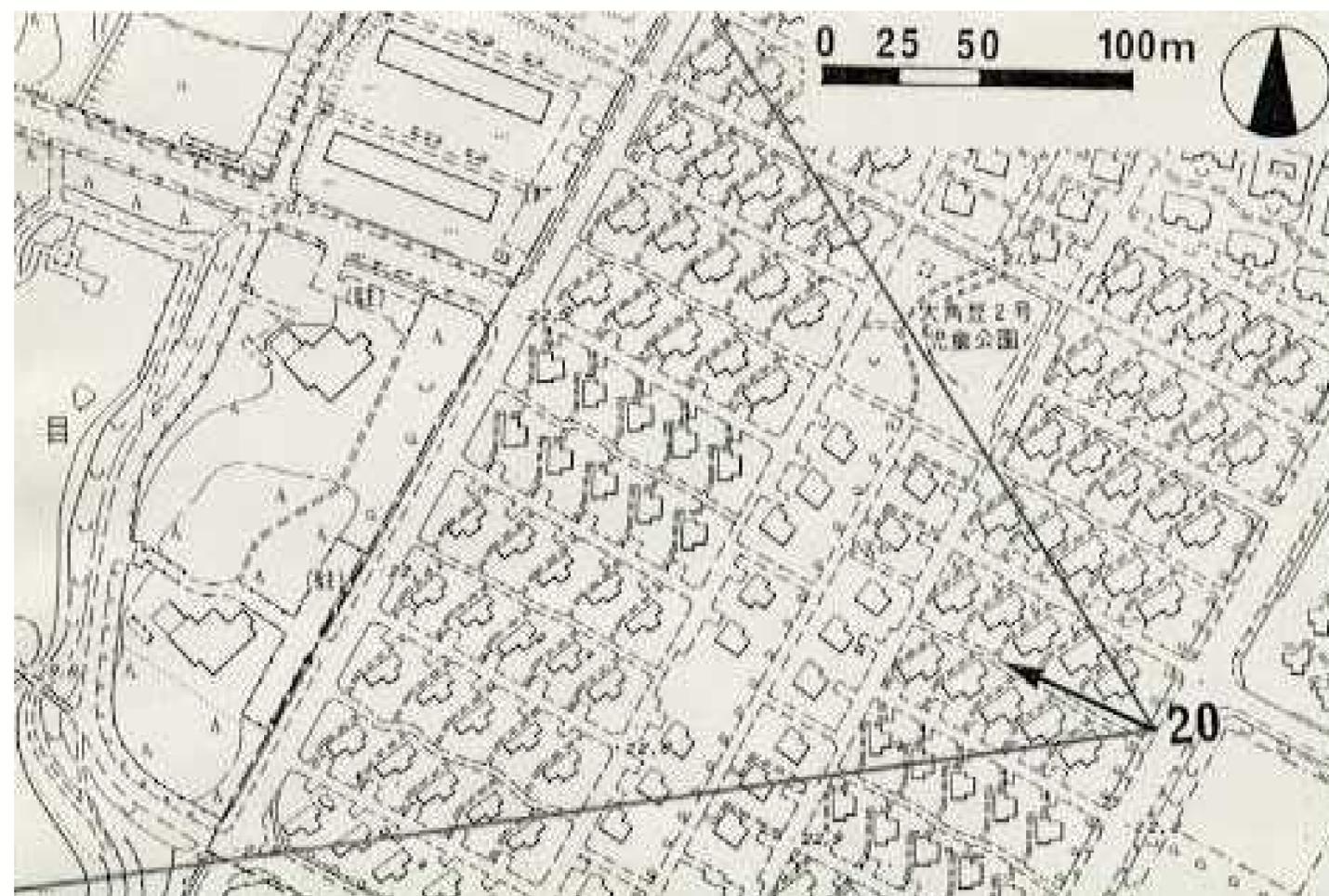
「道路の幅や位置が変わってる！」

撮影条件：

焦点距離、シャッター速度、ISO

感度、手持ち、撮影時期など

「天気を合わせるの難しい」



1980年



1991年







写真49 / 筑波大学つばき通り学園東大通り交差点東
/ 農地と自然の水辺

撮影スケジュール

2021年

2月 調整開始

3月 過去スライド借用



4月 情報整理、**試行**

5月 打合せ、撮影計画

5月24,26日 **撮影(1)(2)**



6月1,2日 **撮影(3)(4)**

7月 旧HP解読、レイアウト

8月4日 テストサイト開設

9月1日 **HP公開**、ツイッター



技術が進んで：

デジタルカメラの映像を見て
撮り直せる

解像度も高い



ストリートビュー等で現地の
予習ができる

天気予報も詳しく分かる

1980年



1991年



2006年





写真38 / 荃崎町菅間 3 9 2 / 旧集落

筑波研究学園都市の景観変化をみて感じたこと

樹木は成長する

強剪定で雰囲気は変わる

成長が早い樹種→遅い樹種



緑地が減少する

街路樹の廃止

沿道緑地帯の廃止・開発

宅地の生垣・植栽の縮小



住宅の高層化が進む



道路の変化

拡幅

センターライン

歩行者通行帯

点字ブロック



他に、いかがでしょうか

筑波研究学園都市の景観変化



つくば市竹園
竹園公園

データベース

76

筑波研究学園都市の景観変化



つくば市千現

データベース

14

筑波研究学園都市の景観変化



つくば市大角豆

データベース

28

筑波研究学園都市の景観変化



つくば市竹園
東大通り

データベース

16

筑波研究学園都市の景観変化をみて感じたこと

景観は誰のものか
見る人のもの？
土地の持ち主のもの？

公共用地（道路、公園）
水面（河川、湖沼）
自然公園（国定公園）
田園・集落・里山
教育・研究機関
民地・官舎

どうやったら維持できるか
持ち主ががんばる
管理しやすい植栽
周辺企業・住民等が協力

どうやったらまもれるか
関心を示す
ルール化を応援する

つくば^{しんけいすいじやく}神経衰弱：つくば^{し ふうけい いま}市風景の今と昔

つくば^{つくばけんきゅうがくえんとし}研究学園都市の^{いろ}色々な場所の^{いま}今と^{むかし}昔の^{しゃしん}写真が^{しんけいすいじやく}神経衰弱ゲームになったよ。

^{ちが}違う^{じたい}時代の^{おな}同じ^{ちてん}地点の^く組み合わせを^あ見つけて、^みすべての^{ペア}ペアを^{そろえ}そろえよう。

^{いま}今と^{むかし}昔だと^{いかに}どれくらい^{けしき}景色が^か変わったかな？

^{みぎうえ}右上の^{ばんごう}カード^{おな}番号が^{さが}同じものを^{さが}探してね！



 ^{しょきゅう}初級

 ^{ちゅうきゅう}中級

 ^{じょうきゅう}上級



スタッフ

撮影：志賀薫@広報室

助手：山内麻衣

企画・監督・HP：松橋啓介

支援：高橋潔、白石知恵、
菊地奈保子

ご協力に感謝

HP更新：大塚荘一郎@情報

応援：渡辺知保、森口祐一

原作：青木陽一、笹谷康之

予告宣伝『気候市民会議つくば』(2023)

「脱炭素社会と
住みよいつくばの
両立に向けて
つくば市と市民は
何をすべきか」



無作為抽出で選出された18
歳以上の市民50人

提案



つくば市の計画に反映
できない場合は理由を示す



- 9～12月の日曜日13～17時に市役所等で開催
- 5～6回。謝礼あり（多様な方の参加を期待）
- 選出候補の方には6月に案内をお送りします
- 詳細はホームページをご覧ください（作成中）